



国九整企画第23号
平成25年6月18日

北九州市長 北橋 健治 様

国土交通省 九州地方整備局長
吉崎 収



直轄事業の事業計画等(北九州市関連分)について(通知)

平素から国土交通省直轄事業の推進にあたり、ご高配を賜り厚く御礼申し上げます。
さて、当局における、平成25年度当初予算に関する地方負担を求める事業計画等のうち
北九州市関連分について、別紙のとおりお知らせいたします。

平成25年度当初 北九州市における 地方負担を求める事業計画総括表

(単位:千円)

事業区分	負担基本額	地方負担額
河川関係	-	-
道路関係	2,121,000	1,018,166
公園関係	-	-
港湾関係	3,516,500	1,607,500
空港関係	-	-
合計	5,637,500	2,625,666

端数処理の関係上、合計と一致しないことがある。

平成25年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

改築事業(幹線道路ネットワーク整備)

箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)								地 方 負担額	H25年度事業内容	備 考
			内 訳						計				
			工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費					
国道3号	黒崎バイパス	L=5.8km	805	5,000	43,171	1,600	229	0	0	50,000	16,667	・調査推進: 道路詳細設計 ・工事: 黒崎地区道路付属物 L=500m	用地進捗率:約93% 事業進捗率:約86% 春の町ランプ～尾倉ランプ L=0.6km(2/2) 着手後概ね10年程度を目指すものの、完成に 向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定 予定 黒崎西ランプ 着手後概ね10年程度を目指すものの、完成に 向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定 予定
合 計				5,000	43,171	1,600	229	0	0	50,000	16,667	残事業費:約109億円	

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の用地進捗率は、平成25年5月31日時点である。

(注)備考欄の事業進捗率は、平成25年3月31日時点である。

(注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

(注)備考欄の平成26年度以降の予算年割については、事業の進捗状況等を踏まえ便宜的に記載したものであり、毎年度の予算の状況や、工事の進捗により変更されることがある。

平成25年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅰ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H25年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道3号	福岡3号交差点改良等	—	—	107,000	18,687	6,000	313	0	0	132,000	44,000	・調査設計 ・移転補償 ・工事	平成26年度完成予定
	{ 清水交差点改良	—	—	107,000	18,687	6,000	313	0	0	132,000			
国道10号	福岡10号交差点改良等	—	—	48,000	23,800	0	200	0	0	72,000	24,000	・調査設計 ・工事	平成26年度完成予定
	{ 朽網交差点改良	—	—	48,000	23,800	0	200	0	0	72,000			
合 計			—	155,000	42,487	6,000	513	0	0	204,000	68,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成25年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

交通安全事業(Ⅱ種)

箇所名等		事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							地 方 負担額	H25年度事業内容	備考
				内 訳						計			
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯工事費	事 業 車両費				
国道2号	—	—	—	3,200	800	0	0	0	0	4,000	2,000	区画線、視線誘導標	
国道3号	—	—	—	31,300	8,658	0	42	0	0	40,000	20,000	道路照明、防護柵、区画線、視線誘導標	
国道10号	—	—	—	23,400	2,600	0	0	0	0	26,000	13,000	道路照明、防護柵、区画線、視線誘導標	
国道200号	—	—	—	6,200	1,800	0	0	0	0	8,000	4,000	防護柵、区画線、視線誘導標	
合 計			—	64,100	13,858	0	42	0	0	78,000	39,000		

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

平成25年度当初 北九州市における事業計画(道路関係〔直轄〕)

電線共同溝事業

路線名	箇所名等	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額(千円)							計	地方 負担額	平成25年度 事業内容	備考
				内 訳										
				工事費	測 量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附带工事費	事 業 車両費					
国道2号	福岡2号電線共同溝	L=0.7km	7	187,000	11,500	20,000	1,500	0	0	220,000	110,000	<ul style="list-style-type: none"> ・本体工事 ・路面復旧工事 ・引込連系管路工事 ・調査設計 ・支障物件移設 ・連系設備工事 	平成25年度供用予定	
	門司地区電線共同溝			187,000	11,500	20,000	1,500	0	0	220,000				
国道3号	福岡3号電線共同溝	L=2.0km	21	912,000	73,000	40,000	4,000	0	0	1,029,000	514,500	<ul style="list-style-type: none"> ・本体工事 ・引込連系管路工事 ・調査設計 ・支障物件移設 ・連系設備工事 	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定	
	前田地区電線共同溝			912,000	73,000	40,000	4,000	0	0	1,029,000				
国道200号	福岡200号電線共同溝	L=1.9km	20	462,000	45,000	30,000	3,000	0	0	540,000	270,000	<ul style="list-style-type: none"> ・本体工事 ・引込連系管路工事 ・調査設計 ・支障物件移設 ・連系設備工事 	早期完成は目指すものの、完成に向けた円滑な事業実施環境が整った段階で確定予定	
	幸神地区電線共同溝			462,000	45,000	30,000	3,000	0	0	540,000				
計				1,561,000	129,500	90,000	8,500	0	0	1,789,000	894,500			

(注)地方負担額については、千円未満の端数処理の関係で合計が負担額通知と合わない場合がある。

(注)備考欄の供用予定については、事業進捗等により今後、変更する場合がある。

平成25年度当初 北九州港（港湾管理者：北九州市）における事業内容等（港湾関係）

（様式1）

港湾整備事業

（単位：千円）

港名	施設名	事業規模	全体事業費 (億円)	負担基本額							計	地方 負担額	平成25年度事業内容	備考
				内訳										
				工事費	測量 設計費	用地費及 補償費	船舶及機 械器具費	附帯 工事費	事業 車両費					
北九州港	～新門司地区複合一貫輸送ターミナル整備事業～													
	新門司地区		208											
	航路（-10m）	A=4,200,000m ²		1,062,790	82,983	0	9,000	0	227	1,155,000	519,750	グラブ浚渫80,000m ³	平成26年度部分完成予定 ＜残事業費の内訳＞ H26：約34億円	
	泊地（-10m）	A=1,960,000m ²		756,850	56,989	0	6,000	0	161	820,000	369,000	グラブ浚渫130,000m ³		
	岸壁（-7.5m）（改良）（耐震）	L=230m		482,900	37,994	15,000	4,000	0	106	540,000	243,000	可動橋製作・設置1基、 ローフ設置1式		
	～田野浦地区複合一貫輸送ターミナル整備事業～													
	田野浦地区		21											
	岸壁（-9m）（改良）	L=220m		457,910	27,992	10,000	4,000	0	98	500,000	225,000	本体工56m	平成26年度完成予定 ＜残事業費の内訳＞ H26：約4億円	
	～予防保全事業～													
	田野浦地区		22											
	岸壁（-9m）（改良）（2）	L=220m		373,410	83,991	40,000	4,000	0	99	501,500	250,750	本体工47m	平成30年代前半完成予定 ※完成に向けた円滑な事業実施環境（注3）が整った段階で確定予定	
	計				3,133,860	289,949	65,000	27,000	0	691	3,516,500	1,607,500		

（注1） 端数処理の関係で施設毎の合計と合わない場合があります。

（注2） 備考欄の各年度事業費については、必ずしも全体の予算方針等を踏まえたものではありません。

平成26年度以降の予算年割については、事業工程上の必要額を便宜的に記載したものであり、毎年度の予算の状況や、工事の進捗により変更されることがあります。

（注3） 「事業実施環境」とは、漁業補償の締結、公有水面埋立免許の取得、用地取得の完了、土砂処分場の確保後等といった、事業を進捗させる上で不可欠な環境のことです。